

もしかして岩櫃サマーフェスタに…? の巻



『真田丸』で、寺島進さん演じるシブくてカッコいい忍びの頭領・出浦昌相のモデルとなった出浦対馬守とはどんな人でしょう?

- ・生まれは、長野県。
- ・村上氏に仕えた後、武田信玄の家来となり、武田家の忍者部隊を預かる。
- ・武田家が滅亡し、本能寺の変で織田信長が亡くなったのちに、真田昌幸・信之に仕える。
- ・岩櫃城の城代になり、吾妻の忍び衆を統率。
- ・映画「のぼうの城」で有名な埼玉県の忍城攻めで奮戦し武功をあげる。
- ・信之の命令で岩櫃城を破却し、平沢から現在の原町に町を移す。
- ・関ヶ原の戦いの後は原町に住む。78歳で死亡。
- ・今の頭徳寺の元となった寺を建立したと言われ、頭徳寺には出浦の側室の墓がある。
- ・子の幸久、幸吉は松代藩1050石を得る家老級。



城下町を移すのに、槻木を町割りの目印にしたんだよ。原町赤十字病院のあたりに吾妻郡奉行所があり、信之が沼田と上田を行き来する時に泊まった本殿もあったんだ。今でも「御殿」という地名が信号に見られるね。



今の原町の基礎を作った人なんだね。



(うら面に続く)

吾妻忍者の頭領だったというけど、吾妻の忍者にはどんな人がいたの？



じゃあ、吾妻で活躍した忍者を紹介するよ。

出浦昌相さまと真田忍者の双璧と言われていた人が横谷左近という人で今の東吾妻町松谷にあった雁ヶ沢城を拠点としていたんだ。真田昌幸公(幸村のお父さん)が行った合戦には、ほとんどすべてに参加して活躍したよ。江戸幕府になってからは、沼田藩で446石をもらう奉行級の人物だったんだ。



ほかにはどんな人がいるの？



吾妻地方を拠点とした優秀な地侍たちのことを吾妻七騎といったんだ。時代によって人数が違ってくるけどその中に忍者と思われる逸話の残っている人も多く見られるよ。唐沢玄蕃は武田氏、のちに真田氏に仕える「忍び名人」と言われた吾妻七騎のひとり。割田下総も同じく吾妻七騎のひとり。優秀な忍者で様々な武勇伝が残っているんだ。平和な世になると農民になったけれど盗みをした罪で、出浦さまの使いの者に切られて中之条町に墓が残っているよ。



吾妻忍者が活躍した頃から400年たった今でも技を受け継ぐ人もいるんだ。



現代にも残る忍び ☆ 伊与久大吾さん ☆



吾妻七騎に名を残す伊能(伊与久)氏の子孫。細々と伝わってきた吾妻の地侍由来の武芸(剣術・長刀・手裏剣・柔術・躰術)を甲陽忍傳吾妻流躰術として復興させています。手裏剣や長刀の名人だったお婆ちゃんから学んだのだそうです。

長野県に「錬誠館文武道場」を開き、吾妻流のほか空手や太極拳、中国拳法なども教授。日本全国を飛び回って活躍されています。



吾妻には優秀な忍者がたくさんいたんだね！ それをまとめていた出浦さまが、今の原町地区の礎を作った人だなんてすごい！



さあ、みんなも武将や忍者の格好をして、8月5日に出浦さまをお迎えしよう！

フェスタの詳しい情報は、25日以降の新聞折込チラシを見てね！

